

脳腫瘍

脳腫瘍 のうしゅよう

頭蓋内に発生する全ての腫瘍の総称である。したがって、真の新生物（neoplasma）以外に広く占拠性病変（space occupying lesion）を含んでいるので、頭蓋骨、髄膜、頭蓋内脳神経の腫瘍以外に、肉芽腫や血管性病変も加わっている。神経膠腫約40%、髄膜腫15%、神経鞘腫8～10%、血管性腫瘍2～3%、先天性腫瘍5～8%、下垂体腫瘍10%、転移腫瘍5～10%の頻度を示す。脳腫瘍の3つの主な特徴は頭痛、嘔吐、うっ血乳頭（視力障害）である。

<登録年月>

1998年01月
